

コード	101010401
記入日	H26.6.5

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島 紀昌
担当者	湯川 喜仁

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	観光周遊サポート事業
----------	------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 26 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	7
施策コード	101	施策名称	魅せる観光のしまづくり	項コード	1
基本事業コード	10101	基本事業名称	魅力ある観光地の創造と推進体制の確立	目コード	3
事務事業コード	1010104	事務事業名称	離島活性化交付金事業費	細目コード	1378
関連計画	長崎県離島振興計画 離島活性化交付金等事業計画		法令・条例規則等	離島振興法 離島活性化交付金交付要綱	

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 観光客延数 (対象2)	(対象指標1) 240,518人 (H25観光統計) (対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・各港にデジタルサイネージを設置し、教会および観光スポットにエアサイネージを設置することで、観光スポットまでの誘導と観光情報の多言語化による発信で、観光周遊をサポートする。	(平成25年度) ・デジタルサイネージ設置 (4箇所) →有川、奈良尾、鯛ノ浦、佐世保港 ・エアサイネージ設置 (10箇所) →頭ヶ島、青砂ヶ浦、大曾、中ノ浦、江袋、土井ノ浦、桐、福見、冷水、鯛ノ浦教会	① デジタルサイネージ設置	4箇所	100.0%	設置箇所数÷ 計画設置箇所数	平成25年度
		デジタルサイネージ設置	4箇所	100%		平成25年度
		(達成率分析)	計画どおりデジタルサイネージを4箇所に設置した。			
		② エアサイネージシステム設置	10箇所	29.4%	設置箇所数÷ 計画設置箇所数	平成26年度
エアサイネージシステム設置	10箇所	100%		平成25年度		
(達成率分析)	計画どおりエアサイネージを10箇所に設置した。					
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
・観光客の周遊をサポートすることで、満足度を高め、リピート化、観光地としての評価と人気を高める。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		延観光客増加数	11,509人	82.5%	増加数÷ 計画増加数	平成26年度
		延観光客増加数	11,509人	167.5%		平成25年度
		(達成率分析)	平成24年度実績229,009人から約5%の増加となる240,518人の観光客延数となった。			
(達成率分析)						

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 箇所	4	4		4	4				
	② 箇所	34	10		10	10	24			
成果指標	① 人	13,947	11,509		6,870	11,509	7,077			
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	25,814	14,194		14,194	14,194	11,620			
直接事業費 A	千円	23,014	12,794		12,794	12,794	10,220			
人件費 B	千円	2,800	1,400		1,400	1,400	1,400			
内 従事職員数	人	0.4	0.2		0.2	0.2	0.2			
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円	11,507	6,397		6,397	6,397	5,110			
の 県補助金	千円									
財 起債	千円									
源 内 その他	千円									
内 一般財源	千円	14,307	7,797		7,797	7,797	6,510			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	教会群の世界遺産登録を目前にして、外国人を含めた観光客の受入体制の整備が喫緊の課題であり、全ての教会に設置する必要性が有る。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	観光客の国籍の多様化により、英語のみならず、韓国語、中国語に対応していることから、本事業の実施による成果はもたらされている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	利用方法を更に周知することで、利用者の向上につながる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	上五島への玄関口である主要4港では観光客の視覚に訴えることが出来た。また、10箇所教会では普段使っているスマートフォンなどの端末機で教会の案内が動画で見れることから、これから更に観光客の利用が期待される。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	平成26年度には残り24箇所のエアサインージを設置し、全ての教会での利用が出来るようにすることが必要であるため、数量及び費用を抑えることは出来ない。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	*****平成25年度新規事業*****
	今後、課題に向けた改善策	観光客の利用を促進するための周知活動や広報活動が必要である。また、利用者のマナー向上を図る取組みも同時に行う必要がある。

2次評価	世界遺産登録を見据え観光客の多様化に対応していくため更なる情報発信の強化を図るとともに、おもてなしのしまづくりなど受入体制の環境整備をに努め観光振興の活性化を図ること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。